

仙台市将監児童館の指定管理者候補者の選定経過及び結果について

仙台市将監児童館について指定管理者の公募を行った結果、次のとおりその候補となる団体を選定した。

1 施設概要及び指定期間

- (1) 施設名 仙台市将監児童館
- (2) 所在地 仙台市泉区将監八丁目9番1号
- (3) 指定予定期間 令和8年4月1日から令和13年3月31日まで

2 選定までの経過

| | |
|---------------------|-----------------------------|
| 令和7年8月22日 | こども若者局選定委員会開催（募集要項，審査方法を審議） |
| 令和7年8月26日～令和7年9月26日 | 募集要項配布 |
| 令和7年9月2日～令和7年9月9日 | 説明会開催 |
| 令和7年9月22日～令和7年9月26日 | 応募受付 |
| 令和7年10月27日 | こども若者局選定委員会開催（書類審査を実施） |
| 令和7年11月6日 | こども若者局選定委員会開催（面接及び最終審査を実施） |

3 こども若者局選定委員会の構成

委員数 計4名 （内訳：民間委員 3名，市職員委員 1名）

4 応募団体

公益財団法人仙台ひと・まち交流財団

5 指定管理者の候補者

- (1) 団体名 公益財団法人仙台ひと・まち交流財団
- (2) 代表者名 理事長 會田 義克
- (3) 所在地 仙台市青葉区大町二丁目12番1号

6 選定理由

公益財団法人仙台ひと・まち交流財団は、長年にわたる将監児童館の運営を通じて、地域や小中学校、近隣児童館等との強固な連携関係を築き、地域団体や住民とも積極的に交流を図ることにより、こどもたちが豊かで健やかに育つ地域づくりや将監地域全体の活性化に取り組んでいる点が高く評価された。

また、これまでの児童館・児童クラブ運営で培った専門的な経験とノウハウを活かし、地域ニーズの把握や運営改善に取り組むとともに、他の指定管理者等の児童館職員も参加可能な研修を独自に実施するなど、垣根を超えた職員同士の交流や市内児童館全体の職員の資質向上を図っており、本市児童館・児童クラブ事業を牽引する役割が期待できる団体である。

7 評価項目及び評価結果

| 評価項目 | 配点 | 満点 | 公益財団法人 仙台ひと・まち交流財団 |
|----------|-----|--------|-----------------------|
| 基本方針及び運営 | 20 | 80 | 65 |
| 人材 | 30 | 120 | 99 |
| 事業 | 100 | 400 | 328 |
| 管理等 | 20 | 80 | 59 |
| 費用 | 30 | 120 | 93 |
| 小計 | 200 | 800 | 644 |
| 加点・減点 | - | -38～48 | 32 |
| 合計 | - | 848 | 676 |

※「配点」は委員一人当たりの持ち点。「満点」は、面接及び最終審査に出席した委員4名

（内訳：民間委員3名，市職員委員1名）の合計点。

※加点・減点については、評価項目以外に、障害者の雇用の促進等に関する法律に規定する法定雇用障害者数の充足状況及び障害者雇用納付金の納付状況等により加点（4点）又は減点（-6点），高年齢者等の雇用の安定等に関する法律に規定する70歳までの高年齢者就業確保措置を実施している場合に加点（4点），仙台市内に本社・本店を有する場合に加点（8点），宮城県内に本社・本店を有する場合に加点（4点）。また，現指定管理者が再度応募した場合に，実績評価点として，現指定管理期間に対する評価に応じて加点・減点（-32～32点）。

8 その他

指定管理者候補者として選定された団体を指定管理者として指定する議案について，令和7年第4回定例会に提出する予定としている。当該議案が議会で可決された場合には，同団体が指定管理者として，本施設の管理運営にあたることとなる。

お問い合わせ先

こども若者局こども若者支援部児童クラブ事業推進課企画係
（電話番号：022-214-8406）